



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	民法入門（平成18年度）
Author(s)	池田，清治
Issue Date	2006-04-20T05:02:10Z
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/8395
Rights(URL)	https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.1/jp/
Type	learning object
File Information	summary.pdf, 講義内容・進行予定表



民法入門（平成18年度）（池田）講義内容

講義内容：現行民法典のうち、財産法の部分の概要・相互関係を理解する。

民法典の編成

民法第一編：総則（総則、人、法人、物、法律行為、期間、時効）

民法第二編：物権（総則、占有権、所有権、地上権、永小作権、地役権、入会権、留置権、先取特権、質権、抵当権）

民法第三編：債権（総則、契約、事務管理、不当利得、不法行為）

民法第四、五編：親族、相続

テキスト：テキストは特に指定しないが、六法は必ず持ってくること。

* 六法はコンパクト版でもよい。

参考書

[入門書]

- 1 道垣内弘人・ゼミナール民法入門（第2版）日本経済新聞社
- 2 米倉明・ブレップ民法（第4版）弘文堂
- 3 水本浩（内田勝一補訂）・民法（全）（新版）有斐閣
- 4 野村豊弘・民事法入門（第4版）有斐閣

[教科書](シリ - ズもの*)

- 5 内田貴・民法 東大出版会
- 6 民法 - 有斐閣Sシリーズ
- 7 民法1 - 9 有斐閣双書

[体系書](シリーズもの*)

- 8 星野英一・民法概論 - 良書普及会
- 9 我妻栄・民法講義 - 岩波書店

[判例集]

- 10 別冊ジュリスト 民法判例百選 （第5版）有斐閣

[その他]

- 11 目で見る民法教材（第2版補訂）有斐閣

* 民法は範囲が広い法律なので、各部分について、優れた教科書・体系書があることが多く、その点は注意されたい。

《講義進行予定表》

ガイダンス・民法の意義、基本原理、そして、全体構造 （１回）

契約の成立と意思表示 （１回）

契約の主体と代理 （１回）

契約から発生する義務 （４回）

- 1 契約の諸類型と基本型たる売買契約（附・無償契約論）
- 2 売買契約をめぐる諸問題（附・物権変動論と占有権）
- 3 賃貸借と用益物権
- 4 役務提供型契約としての雇傭・請負・委任（附・事務管理）
- 5 組織型契約（組合・法人）

契約をめぐるトラブルと不法行為 （４回）

- 1 契約の成立をめぐるトラブル（契約の無効・取消と不当利得）
- 2 契約の履行をめぐる基本的なトラブル（履行強制・債務不履行責任・契約解除）
- 3 契約の履行をめぐるその他のトラブル（危険負担・同時履行・受領遅滞）
- 4 不法行為法（附・物権的請求権）

債権回収の諸手段 （３回）

- 1 債務不履行に対する対策の概観
- 2 債権者代位権・債権者取消権・債権譲渡
- 3 約定担保権：人的担保と物的担保（附・弁済者代位）
- 4 法定担保権